

令和2年4月23日

清明小学校の児童の皆さんへ

清明小学校の児童の皆さん、お元気ですか。

4月6日に1ヶ月ぶりに学校が再開し、入学式、始業式を行うことができました。満開の桜が咲く校庭やパンジーを植え替えた中庭の花壇の周りで、皆さんが楽しそうに遊んでいる姿を忘れることができません。けれど、せっかく1ヶ月ぶりに会ったのに、9日からまた休校になってしまいました。皆さんとても残念に思ったことでしょう。先生達も残念でなりません。皆さんに申し訳ないような気持ちです。

そして、今回さらに休校が5月6日まで延びてしまいました。5月7日まで皆さんに会えないと思うと、とても寂しいです。皆さんもきっとそうでしょう。もっと、思い切り体を動かしたいよ。お友だちと一緒に遊びたいよ。お友だちや先生と一杯お話したいよ。そう思っている人がたくさんいると思います。もし元気がなくなったら、4月6日に皆さんにお話した“ハチドリのカリキンディ”のお話を思い出してください。こんなお話でした。

### 「ハチドリのひとしずく」

森が燃えていました。

森の生き物たちは、われさきにと逃げていきました。

でも、カリキンディという名のハチドリだけは、行ったり来たり。

口ばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは、炎の上にと落ちていきます。

動物たちはそれを見て、

「そんなことをしていったい何になるんだ。」と笑います。

カリキンディはこう答えました。

「私は、私にできることをしているだけ。」



どんなに大変な時でも、どんなに苦しい時でも、自分にできることは必ずあります。「健康に気をつけ、感染症にかからないようにすること」「規則正しい生活をする」「感染に気をつけながら、外に出て体を動かすこと」「学校から出された課題をやること」「お家の手伝いをする」など、皆さんにできることが必ずあるはず。お家の方と楽しくお話ししたり、皆さんが笑顔でいたりすると、家族も元気になるでしょう。

きっとまたみんなで会える日が来ます。学校で楽しく遊べる日が来ます。その日を少しでも早く迎えられるように、カリキンディを思い出してみんなで頑張りましょう。

もし、不安になったり困ったことがあったりしたら、遠慮なく学校に電話してください。

上田市立清明小学校長 菊池秀樹

